



学校だより

樟葉北小学校

枚方市楠葉野田3-13-1

TEL.050-7102-9136

児童数

令和3年8月25日⑥号

【本校の教育目標】 努力する子ども 考える子ども 思いやりのある子ども

【2学期が始まりました】

今年度は昨年度と違い、例年と同じように長い夏休みでした。子どもたちにとって、どんな夏休みでしたでしょうか。オリンピック・パラリンピックが開催され、私は選手一人ひとりの姿に感動をしたり、心を打たれたり、自分の生き方を考えさせられたりしました。

オリンピック閉会後の新聞に『試合を終えて選手たちがロ々に発した「感謝」の二字に、何度も胸が熱くなった。世界がコロナ禍と戦う中での大会。今回ほど、「感謝」という言葉を聞いた五輪はなかった。この5年間、限界に挑み、苦闘を勝ち越えたアスリートが思いを伝えた相手は、家族や友人、練習パートナー、ライバル、恩師など接する人々だけでなく、大会実現を陰で支えた全ての人たちだった。—中略— 感謝は新たな感謝を生む。前例のない状況下での開催となったからこそ、この“感謝の連鎖”を、「平和な社会」「安穏な世界」を築く大きな力にしたいものだ。』とありました。

「感謝の心は、歓喜をもたらし、新たな感謝を生む。」

2学期、学校を、子どもたちを支えてくれている保護者のみなさまや地域の方々に改めて感謝を伝え、“感謝の連鎖”を広げていきたいと思えます。

【2学期の教育活動について】

8月20日にミルメールでもお知らせしました枚方市教育委員会からの「緊急事態宣言の延長に伴う今後の教育活動について」に沿って2学期の教育活動を進めてまいります。

枚方市においても、親から子どもへ、子どもから親への家庭内感染が広がっております。2学期、学校の教育活動の中で感染拡大防止について指導していきますが、学校内での感染が起こり得ることも想定しておかなければならない状況になってきています。あらゆる情報は速やかにお知らせしてまいります。急な臨時休校・再開、行事予定の変更・中止等ある場合は、何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

以下の感染拡大防止について引き続きご協力をお願いします。

- (1) 毎日、検温等の健康観察をロイロノートで報告をお願いします。
- (2) 体調不良の場合は登校を控えてください。
- (3) 学校と自宅の往復以外は控えてください。
- (4) 基本的な感染対策の徹底(手洗い・マスクの着用・換気等)をお願いします。

【ICT機器を活用した新型コロナウイルス感染症拡大への対応について】

8月24日枚方市教育委員会から通知があり25日にお知らせしましたとおり、本校においても登校せず家庭で学習する児童に対してオンライン授業配信を行います。不備・不足等があるかもしれませんが、ご理解ご協力をお願いします。

【令和3年度運動会の実施について】

学校だより5月31日③号において令和3年度運動会の実施について、枚方市教育委員会からの通知についてお知らせしておりました。

このことについて、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止と熱中症対策の観点から、昨年度と同程度の内容(運動をしよう会)での実施を検討しております。現段階で決まっていることを以下のとおりお知らせいたします。詳細は

改めてお知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、必要に応じて変更が生じる場合があります。予めご了承願います。

- (1) 開催日時 10月3日(日)午前8時45分～午前11時40分頃(お弁当は不要です)
- (2) 下校予定 午前11時45分頃
- (3) 開門時刻 午前8時30分(児童下校後)
- (4) 雨天時は10月6日(水)に延期 午前中で帰りますので、給食はありません。(お弁当は不要です)
- (5) 代休は10月4日(月)
- (6) 開会式と閉会式は放送で行います。

【共感力の高い子に育てよう】

「子どもが自立できる教育」の著者で精神科医の岡田尊司氏の話が新聞に掲載されていたので紹介します。

『戦後、経済が成長し、価値観が変動する中で、利己主義がまん延しました。—中略— 自分の欲求を満たすことのみを過剰に肯定する傾向が生まれ、他者への共感力が乏しく、自分中心に物事を捉える人が増えているように感じます。自己愛が強い人です。

自分中心になり過ぎず、共感力の高い子どもを育てるために、—中略— 他者への共感の原点は家族との関わりにあります。“自分が大切に扱われている”という実感です。人間は自分がされたように、人に対してもしようとするものです。—中略— 周囲が共感的な関わり方をして大切にされることで、自然と身につくものだと考えています。

共感的な関わり方とは、「結果」すなわち「できたかできなかったか」ばかりにこだわらずに、プロセスを見る関わり方です。子どもがどのように頑張ったかに注目し、たとえ理想的な結果が出なくても、その子なりの頑張りを見つけて、認めてあげる関わり方です。子どもを大切にすることは、子どもが何を頑張ったのか、気持ちの部分に注目し、プロセスをきちんと評価してあげることです。』

「共感力」の言葉を調べると「人の気持ちを汲んで寄り添うことができる力」「相手の気持ちに寄り添うこと」などの説明がでてきます。コロナ禍により、さらに人の心がギスギスしているように感じます。こんなときだからこそ、人の気持ちに寄り添い、ともに進んでいくことができる子どもを育てていきたいと思います。

【正門にある桜の木について(お知らせ)】

学校の正門に桜の木が2本あります。平成30年台風21号の際に枝が折れて以来、病気にかかってしまいました。特に正門より奥の桜の木の枝が、ボロボロと落ちてくる状態でした。今年度まで様子を見ていましたが、先日、枚方市教育委員会の施設整備室等の方に相談した結果、「子どもの安全上伐採することが望ましい」との結論にいたりました。桜の木を切ることは、とても悲しく忍びないのですが、何卒、ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。また、もう1本の桜は枝を切るなどの対応で引き続き様子を見ていきます。

9月行事予定			10月行事予定		
3	金	大阪府880万人訓練	3	日	第43回運動会(運動をしよう会)
16	木	歯科健診(全学年)	4	月	代休
			6	水	第43回運動会(運動をしよう会) 予備日(給食なし12時頃下校)
			21	木	全学年1組5時間目参観日 全学年14:40頃下校
			22	金	全学年2組5時間目参観日 全学年14:40頃下校

